

【がん化学療法レジメン】

宮崎県済生会日向病院 2024 年 12 月 1 日改訂 《無断転載禁止》

対象疾患	適応	レジメン名	コース期間	総コース数	催吐リスク
神経内分泌腫瘍	■ 進行・再発 □ 術前補充療法 ■ 術後補助療法	IP療法	28日間	進行・再発：規定無し 術後補助：6コースまで	高

	薬品名	投与量	投与経路	投与時間	day																											
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28
	YDソリタT3	500mL	点滴静注	120分	↓		↓																									
	YDソリタT3	500mL	点滴静注	120分	↓		↓																									
	YDソリタT3	500mL	点滴静注	120分	↓		↓																									
	YDソリタT3	500mL	点滴静注	120分	↓		↓																									
①	硫酸Mg補正液 生理食塩液	20mEq 1000mL	点滴静注	240分		↓																										
②※	デキサート パロノセトロン アロカリス 生理食塩液	9.9mg 0.75mg 235mg 100mL	点滴静注	30分		↓						↓							↓													
③	生理食塩液	50mL	点滴静注	10分		↓						↓							↓													
④	イリノテカン 生理食塩液	60mg/㎡ 250mL	点滴静注	90分		↓						↓							↓													
⑤	マシニールS	300mL	点滴静注	120分		↓																										
⑥	ランダ 生理食塩液	60mg/㎡ 500mL	点滴静注	120分		↓																										
⑦	YDソリタT3	500mL	点滴静注	120分		↓																										
⑧	YDソリタT3	500mL	点滴静注	120分		↓																										
	生理食塩液	50mL	点滴静注	10分								↓							↓													

《注意事項・備考》

・ 制吐療法：day3～DEX8mg/day 2日間（悪心嘔吐状況に応じてday2～ORA5mg/day 5日間考慮）

・ 術後補助療法：6コース目まで（当院ではショートハイドレーション法は未採用、原則入院対応）

※day9,16：制吐療法としてデキサート6.6mgへ減量、アロカリスは原則併用しない